

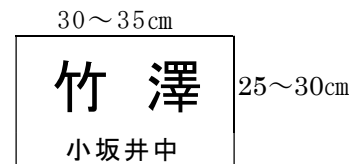
1 2 . 柔 道

- 1 期 日 令和 8 年 7 月 1 8 日 (土) ・ 1 9 日 (日) 予備日 2 1 日 (火)
- ◇ 7 月 1 8 日 (土) 団体戦 (男・女)
- 【受付】 午前 8:30～8:45 【計量】 午前 8:30～9:00
- 【審判・役員打合せ】 午前 9:20～9:30
- 【試合開始】 午前 9:30
- ◇ 7 月 1 9 日 (日) 個人戦 (男・女)
- 【受付】 午前 8:30～8:45 【計量】 午前 8:30～9:00
- 【審判・役員打合せ】 午前 9:05～9:15 【試合開始】 午前 9:30 (予定)
- 2 会 場 蒲郡市民体育センター 柔道場
- 3 参加人員 ① 団体戦 男子 1 校 1 チーム (監督 1 名・選手 5 名・補欠 2 名)
- 女子 1 校 1 チーム (監督 1 名・選手 3 名・補欠 1 名)
- ② 個人戦 男女: 人数制限なし

4 競技上の規程および方法

- ① 国際柔道連盟試合審判規程 (2025.1～)・「少年大会試合審判規程」で行う。
- ア 試合時間は、団体戦・個人戦共に 3 分間とする。3 回目の「指導」が与えられた時点で「反則負け」とする。延長戦 (ゴールデンスコア) は、時間無制限とする。抑え込みのスコアは有効 5 秒、技あり 1 0 秒、一本 2 0 秒とする。
- イ 試合の勝敗は、「一本」「技あり」「有効」または「僅差」 (『指導』の差 2) とする。「指導」は、相手のスコアにならない。
- ウ ゴールデンスコアについては、規定の試合時間が終了した時点で試合両者にスコアがない場合、もしくはスコアが同等である場合、「指導」1 差以下の場合、その試合はゴールデンスコアに突入する。ゴールデンスコアに入る前の規定試合時間内に与えられたスコア、ならびに罰則は、引き続きスコアボードに反映される。スコアが与えられた時点で、ゴールデンスコアは直ちに終了する。ゴールデンスコア中に「指導」が与えられた場合は、与えられた選手が、相手よりも多くの「指導」を受けたことになる場合、その試合は終了する。
- エ 団体試合の個々の試合では、技の評価が同等の場合、「指導」差が 1 以下の場合、は、「引き分け」とする。
- ② 柔道衣背部にゼッケン (学校名・名字入り) をつけて試合をする。
- ア、サイズは、横 3 0 ～ 3 5 cm 縦 2 5 ～ 3 0 cm

- イ、縫い付け場所は後ろ襟から 5 ～ 1 0 cm 下の所で、周囲の縫い付けと対角線にも強い糸で縫い付ける。



※平成 26 年 7 月 25 日付け「全日本柔道連盟主催大会における IJF 基準柔道衣の適用について」に基づいた規格の柔道衣・帯の着用が義務付けられる。

(赤マークのみ)

- ウ、上衣が前後同等の長さでお尻を完璧に覆っていて、帯からの長さが階級の規定に合っている。

(73kg 以下の階級: 20cm 以上 / 73kg 以上の階級: 25cm 以上)

- ③ 試合は団体戦と個人戦の 2 種類で行う。

(1) 団体戦

- ア、試合はトーナメント戦とする。

- イ、勝負は勝ち点の多いものを勝ちとする。

勝ち点と同じ場合は内容により決定する。

(① 一本・反則勝 ② 技有 ④ 僅差)

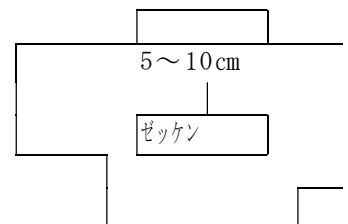
内容も同じ場合は「引き分け」とし、任意の選手による代表戦を 1 回のみ行う。

- ウ、チーム編成は最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。

補欠を選手に繰り入れた場合も、順次体重順の編成となる。また、1 度退いた選手は再出場できない。

- エ、団体戦男子は 3 人、団体戦女子は 2 人でも出場可。

- オ、3 位決定戦を行う。また、準々決勝敗退 4 チームによる県大会出場権



(5・6位) 決定のためのトーナメント戦を行い、5位、6位決定戦を行う。

(2) 個人戦

ア、階級別トーナメント方式とする。(参加人数によりリーグ戦もあり)

イ、体重別階級は次のとおりとする。

※男子8階級

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ○50kg級 (50kg以下) | ○55kg級 (50kg超～55kg以下) |
| ○60kg級 (55kg超～60kg以下) | ○66kg級 (60kg超～66kg以下) |
| ○73kg級 (66kg超～73kg以下) | ○81kg級 (73kg超～81kg以下) |
| ○90kg級 (81kg超～90kg以下) | ○90kg超級 (90kg超) |

※女子8階級

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ○40kg級 (40kg以下) | ○44kg級 (44kg級以下) |
| ○48kg級 (44kg超～48kg以下) | ○52kg級 (48kg超～52kg以下) |
| ○57kg級 (52kg超～57kg以下) | ○63kg級 (57kg超～63kg以下) |
| ○70kg級 (63kg超～70kg以下) | ○70kg超級 (70kg超) |

ウ、体重が適合しない場合は失格とする。無理な増量・減量はしない。

(3) 計量

ア、団体戦 7月18日(土) 午前 8:30～9:00

イ、個人戦 7月19日(日) 午前 8:30～9:00

(注) ・計量時間を厳守のこと。上記時間以外は失格とする。

・個人戦出場者は全員(団体戦出場者も含む)、18日か19日のどちらかで計量を行う。

・計量時の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯・サポーターなどの着用は一切認めない。

※別室計量について①必要な選手は申し出る。

②係の判断により、必要と認められた選手は係から指示されることがある。

④競技役員は柔道部で決定する。

5 参加チームの選出方法 自由参加

6 参加資格 第80回愛知県中学校総合体育大会東三河大会実施要項第5項による。

7 引率者・監督・コーチ

① 参加生徒の引率・監督は、当該校の教員、校長が認めた部活動指導員、外部指導者及び地域クラブ担当者であること。地域クラブ活動所属で参加する場合、参加生徒の引率者・監督は、責任ある代表者、指導者で地域クラブ活動加盟申請書に記載された者とする。

② 引率・監督がいない場合は出場できない。

③ ベンチ入りするコーチは当該校の教員以外でもよい。ただし、20歳以上であり、校長の承認した者で、当該校にあって継続的に指導を行っている者とする。地域クラブ活動所属で参加する場合、参加生徒の引率者・監督は、責任ある代表者、指導者で地域クラブ活動加盟申請書に記載された者とする。

④ 当該校の教員以外の者をコーチとしてベンチ入りさせる場合は、コーチ確認書(校長承認書)を大会前に提出する。各校1名とする。他校とは兼ねてはならない。

⑤ 審判員に準じた服装をする。

8 表彰

① 団体戦 優勝チームに優勝旗・賞状を授与する。

② 個人戦 各階級の優勝者に賞状を授与する。

団体戦・個人戦ともに、2位・3位に賞状を授与する

9 申込方法

令和8年7月9日(木)までに1部をデータ作成し、二川中 松尾まで紙媒体・電子メールの両方で申し込む。メール申し込み後の階級の変更は認めない。メール宛先: fb-judo-j@toyohashi.ed.jp

10 その他

① 組み合わせ会は、7月14日(火) 15:00～豊橋市立二川中学校にて

② 県大会出場は、団体男女それぞれ6チーム、個人戦各階級4名+推薦枠(※)

③ 脳震盪対応について

・大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

・大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急専門医<脳神経外科>の精査を受けること。)

・練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

・当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

・大会についての情報については、愛知県中小学校体育連盟東三河支部HPを確認すること。

<問い合わせ先> 豊橋市立二川中学校 松尾尚樹(☎0532-41-0702)(fax0532-65-2710)